

西宮市議会議員 [かわもと けいじ]

河本圭司

2023年・冬号

議会報告



民生常任委員会 副委員長
議会運営委員会 委員



発行

西宮市議会議員 河本圭司
〒663-8141 西宮市高須町1丁目1番1-1111号
TEL:080-3100-3637 E-mail:kawamoto3937@gmail.com

<https://koushi3737.com/>

令和4年
12月定例会

一般質問

2050年ゼロカーボンシティに向けての 取り組みについて

河本 ゼロカーボンの観点から小水力発電について、最新の技術や導入例を踏まえ、どのように評価しているか。また、どのような課題があると考えているのか。

答弁 再生可能エネルギーは、それぞれ特性が大きく異なるため、採算性、地理的条件を踏まえ、地域社会や周辺環境に配慮しつつ拡大を図るべきだと考えています。小水力発電は、安定した発電が可能である反面、安定した水量と落差がある適地が必要で、都市部では困難な部分もありますが、技術革新の動向や先進市の事例を参考に検討してまいります。



河本 大規模災害により、避難所において停電が発生する可能性があるが、電力供給の確保をどのように計画しているのか。また、小水力発電は有効であると考えているか。

答弁 避難所で必要最低限の電源が確保できるよう、非常用電源の整備を進めており、現在、カセットボンベ式発電機52台、蓄電池14台を備蓄しています。また、非常用電源として有効な電動車両の貸与に関する災害時応援協定等の締結に取り組んでいます。

小水力発電等の再生可能エネルギーを活用した電力供給は、経済性や地理的条件等の解消すべき課題はあるものの、避難所における災害の備えとして、有効であると考えています。

令和4年12月定例会

一般質問

さくらやまなみバス事業について

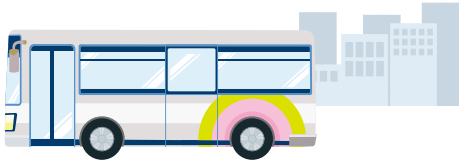
河本 事業経費の大幅な上昇が予想された令和3年度のさくらやまなみバスの事業実績と、事業効果の分析結果。また、それに対する市の考えは。

答弁 令和3年度の利用者数は、コロナ禍前の令和元年度比、約16%減の約36万4千人。運行損失の補填額は約2,000万円の増加でした。

西宮市都市交通計画の中で助成金上限額の目標値を約1億円に設定しており、運行計画の事業効果、つまり行政支出の抑制効果は得られていると考えています。



河本 さくらやまなみバス事業の持続性を高める面からも、利便性の向上に対する市の考え方は。



答弁 事業収支の改善に向けた運行計画の検討が必要であるとともに、山口地域の移手段として、適切に役割分担しながら、持続的に共存していけるよう、運行計画について協議・調整していく必要があります。今後も「西宮市都市交通会議」や「さくらやまなみバス利用促進協議会」での議論を踏まえ、収支改善も考慮しながら、更なる利便性向上に寄与する運行計画を検討してまいります。

令和4年12月定例会 一般質問

リゾ鳴尾浜について

リゾ鳴尾浜の閉館(令和2年11月末)に伴い、鳴尾浜臨海公園南地区全体の活用について、民間事業者による事業展開の可能性について調査を開始し、昨年8月に「鳴尾浜臨海公園南地区民間活力導入可能性」に関する市場調査を実施し、跡地活用について興味を示した事業者と、本市で今年3月にも個別対話を実施したと伺いました。

民間活力を導入し再整備を行うことは、一定の理解はしておりますが、無条件で民間事業者との対話を受け入れることがあってはならないと考えるところです。

再整備には、公園本来の意義・目的を十分に理解した上で、民間事業者との対話を行っていただくことが重要であると強く感じています。

一方、民間事業者と進めてきた対話から、今後の事業展開に必要な課題を十分整理し、今後の事業の検討を進めることと、その見直しについて検証することも非常に重要であると考えます。



河本 今後の公園の再整備の検討状況は。

答弁 これまでに公園の利活用等に関する市場調査、事業者との個別対話を実施してきました。事業者からは、設備の再利用は困難で建物の解体が前提との意見が出ています。建物を解体する場合、市の財政負担が生じることや、国庫補助金の返納の要否や財産処分に係る協議が必要などの課題が生じ、民活事業を実施する場合も、事業期間の設定や立地施設に係る規制の緩和なども必要となり、これらの課題についての整理を行っている状況です。

河本 公園の再整備に対する市の考えは。

答弁 臨海部には、公園や緑地を始めとした公有地等が多くあることから、旧リゾ鳴尾浜を含めた臨海部全体で市民が身近に感じることができるスポーツ・レクリエーションを始めとした賑わいづくりを図っていく必要があると考えています。また、県が中心となり阪神間を中心とした大阪湾ベイエリアを対象に、活性化についての検討を開始おり、市としても、効率的かつ効果的な利用のあり方を検討し、総合的に判断していく予定です。

本年10月より議会運営委員会委員に就任させていただく事になりました。



議会運営委員会は、各党派の中から3人に1人が選出され、西宮市議会の運営を決める最も重要な委員会です。



西宮市役所全景